2年生は、1月23日（火）～26日（金）の3泊4日で沖縄に修学旅行に行ってきました。

今回、出発直前の週にインフルエンザ等の体調不良で参加できない生徒が出ました。生徒本人や家族はもちろん、沖縄の地で様々な活動を共にしようと考えていた友達や教員にとっても、とても残念な状況となりました。

**◎1日目**

飛行機の到着機後れの影響で、1時間遅れの出発となりました。初めて飛行機に乗る生徒も多く、離着陸の際は、多少大きな声が出る生徒もいましたが、機内での弁当はしっかり食べていました。「ひめゆりの塔」で当時の資料や証言ビデオを熱心に見入っていました。その後、ホテルに移動してバイキングの食事を摂りました。

**◎2日目**

バスで美ら海水族館に移動し、グループごとで見学しました。マンタやジンベエザメ、イルカのショーを見学しました。この日、高波の影響でグラスボートでの見学は中止となり、世界遺産の今帰仁城や古宇利島に行き、沖縄の景色と雰囲気を感じました。ホテルに帰ってからは、ホテル前のビーチで全体写真を撮った後、波打ち際で走ったり、水と戯れて遊んだり、お土産を見たりするなど、思い思いの時間を過ごしていました。

**◎3日目**

琉球村では、生徒が選択した体験活動を行いました。沖縄衣装に身をつつみ館内を歩いたり、シーサーづくりなどに取り組んだりするなど、生き生きとした姿が見られました。その後、アメリカンビレッジに移動して、グループごとで決めていた昼食場所で食事を摂り、雑貨屋でお土産を購入したり、写真映えするところで記念写真を撮ったりするなど楽しい時間を過ごしました。首里城では、守礼の門で集合写真を撮り、再建工事の様子が見学できる場所から興味深く見ていました。

**◎4日目**

対馬丸記念館では、ビデオ視聴や展示物を興味深く見学していました。学園祭の劇で演じていたこともあり、自分達のセリフと同様の資料を見つけて、熱心に見入っている生徒の姿が見られました。その後、国際通りで1時間程度買い物を行い、那覇空港に移動して帰路につきました。

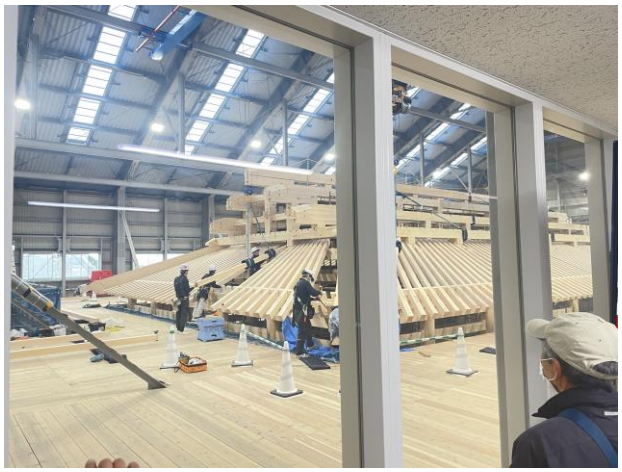
4日間、寒い沖縄でしたが、事前学習から生徒リーダーたちが、この学習を成功させたいという意識をもって取り組み、周りの生徒も支える姿が見られ、集団を優先する意識の高まりがみられました。

美ら海水族館でゆったりと泳ぐジンベエザメやマンタに出会いました。

ホテル谷茶ベイ前のきれいなビーチで遊びました。

琉球村では、体験活動の合間にエイサーショーを見学しました。広場で一緒に踊りました。

首里城を見学。琉球王国の繁栄が分かるような石垣を登りました。



首里城再建を目指して、宮大工の方が仕事をしている様子を見ました。

対馬丸記念館は、自分たちの演じた劇を思い出しながら見学しました。